

総括 (全21項目)

全21項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、それぞれの目標の達成を目指して取り組みを進めている。
第4期計画期間中は、新型コロナウイルスの感染拡大により、各分野の取り組みは大きな影響を受けてきたが、感染状況の落ち着きとともに、明るい兆しも見えてきた。特に農業分野では、スマート農業の推進や生産営業体制の強化などにより、生産性の向上及び売上高の増加につながった。また、観光分野では、桂浜公園のリニューアルオープンやよさこい祭り特別演舞の開催等により、観光客が増加している。今後とも、市町村等と連携し、各地域アクションプランの取り組みの改善や見直しを行うことで、雇用の創出や所得の向上を目指す地域主体の取り組みを後押しする。

これまでの取り組みの成果等

◎各分野の取り組みの成果と今後の方向性

■農業分野

- (ユズ)
 <成果>
 ・新植等による栽培面積の拡大やプレ選果機の稼働、スマート農業の導入
 →生産基盤の強化、青果出荷の拡大及び生産性の向上
 <今後の方向性>
 ・短棘系ユズの栽培による生産の安定化・高品質化
 ・スマート農業（ドローンによる防除等）による人手不足の解消
 ・ユズ精油・芳香蒸留水等の販路拡大
 (有機農作物)
 <成果>
 ・生産・営業体制の強化、各種展示商談会への出展、EC販売の促進
 →売上高の増加
 <今後の方向性>
 ・加工場の改修、設備導入、衛生管理の高度化による増産体制の構築
 ・海外や高級ホテルをターゲットとした有機JAS認証農作物のさらなる販路の拡大

■林業分野

- (イタドリ)
 <成果>
 ・県内各地域への苗の販売および技術的指導、生産者連携協議の実施
 →生産地の拡大、加工品販売額の増加
 <今後の方向性>
 ・生産体制の見直しや計画的な生産販売体制の構築による安定的な生産量の確保および販売額の増加

■商工業分野

- (中心市街地の活性化)
 <成果>
 ・第二期計画登載60事業中58事業が「事業完了」または「事業実施中」（進捗率97%）
 →中心市街地の居住人口増加、コロナ禍で減少した歩行者通行量が復調
 <今後の方向性>
 ・第三期計画登載58事業の実施による、賑わいにあふれ、活力のある中心市街地の形成

■観光分野

- (桂浜公園)
 <成果>
 ・観光振興推進総合支援事業費補助金等の活用による既存施設の耐震補強工事の実施
 ・新たな指定管理者による施設のリノベーション等の実施
 →来場者数の増加
 <今後の方向性>
 ・観光資源のさらなる磨き上げによる全国からの誘客促進

◎地域アクションプランによる雇用の創出(R2~R4) 5人

主な取り組み事例

No.4 ユズを核とした中山間農業の活性化

地域:高知市土佐山
 実施主体:JA高知市、JA高知市土佐山柚子生産組合、土佐山ファクトリー協同組合、旭フレッシュ(株)、高知市

取り組みの内容	・ドローンによる防除作業受託の試用開始 ・プレ選果機の稼働による青果出荷の拡大 ・新植・改植の推進
主な成果	・ユズ販売額(暦年) ⑩:1.6億円 → ④:1.5億円 ・ユズ精油等販売額 ⑩:3,877万円 → ④:1,477.1万円
今後の方向性	・生産の安定と高品質化 ・スマート農業の推進（ドローン防除の定着、プレ選果機の稼働） ・ユズ精油・芳香蒸留水等の販路拡大



No.10 イタドリの外商推進による中山間地域の振興

地域:高知市鏡
 実施主体:高知県イタドリ生産普及販売促進協議会、連携農家

取り組みの内容	・県版HACCP第2ステージ認証取得 ・イタドリ加工技術研修会の開催 ・県内外の商談会等への出展 ・生産者連携協議の実施
主な成果	・鏡産イタドリ苗の販売地域 73地域(⑩~⑤累計) ・イタドリ加工品販売額 ⑩:89.4万円→④:254.1万円
今後の方向性	・生産体制の見直し ・生産者と販売者の連携による県内外への販売



No.17 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展

地域:高知市
 実施主体:高知市、(公社)高知市観光協会、そのほか関係団体等

取り組みの内容	・運営体制の充実 ・県外のよさこいで観光PR ・高知よさこい情報交流館の企画充実
主な成果	・よさこい祭り来場者数 ①:115万人 →④:31万人(※特別演舞として開催) ・高知よさこい情報交流館入館者数(暦年) ①:56,638人→④:29,595人
今後の方向性	・第70回記念大会の成果・課題を踏まえた、運営体制、広報等の検討 ・高知よさこい情報交流館での企画、イベント等の検討



農業 林業 商工業 観光

※○囲み数字は時点を表す例) 令和5年度=⑤

No.6 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興

地域:高知市土佐山
 実施主体:(一財)夢産地とさやま開発公社、連携農家

取り組みの内容	・商談会への出展 ・EC販売の促進 ・経営改善計画の実行
主な成果	・販売額 ⑩:1.73億円 → ④:2.03億円 ・雇用の創出 ⑦:17人 → ④:39人
今後の方向性	・有機農業の強みを生かしたセールの強化 ・EC販売強化による収益向上 ・新基準県版HACCP認証の再取得 ・増産体制の構築・衛生管理高度化のための設備導入及び加工施設の一部改修



No.14 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上

地域:高知市
 実施主体:高知市、高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体

取り組みの内容	・高知市中心市街地活性化基本計画(第二期・第三期)の推進
主な成果	・歩行者通行量 ⑩:121千人/2日・17地点 →④:105千人/2日・17地点 ・中心市街地の居住人口 ⑩:5,215人→④:5,807人
今後の方向性	・第三期計画(R5~R9)登載58事業の実施 ・商店街でのイベント等の実施



No.18 桂浜公園を核とした桂浜エリアの活性化による観光振興

地域:高知市
 実施主体:高知市、(株)はりま家、民間事業者

取り組みの内容	・指定管理者による商業エリアのリニューアルオープン ・指定管理者によるイベント実施やSNSによる情報発信 ・高知灯台周辺、椿の小径整備
主な成果	・桂浜公園来園者数(暦年) ①:649,096人→④:580,995人
今後の方向性	・観光資源の磨き上げによる全国からの誘客(高知灯台周辺、椿の小径整備 R5年秋頃完成予定) ・県内全域への観光客の周遊促進や着地型観光の造成 ・滞在時間増加に向けた桂浜公園周辺事業者との連携



第4期計画で設定した数値目標に対する評価

R5数値目標に対するR5年度末見込みまたは直近の実績の達成状況により5段階評価を実施

※1つの地域アクションプランで複数の数値目標を設定したものもあるため、下記の件数と地域アクションプランの数とは一致しない

区分	数値目標に対する評価基準	件数	構成比
S	数値目標の達成率 110%以上	1件	3.4%
A	数値目標の達成率 100%以上110%未満	2件	6.9%
B	数値目標の達成率 85%以上100%未満	7件	24.1%
C	数値目標の達成率 70%以上85%未満	7件	24.1%
D	数値目標の達成率 70%未満	12件	41.4%
評価計		29件	100%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない。

主な支援策の活用状況(R2~R4)

① 高知県新型コロナウイルス感染症対策産業振興推進特別支援事業費補助金	1事業	2,392千円
② 高知県観光振興推進総合支援事業費補助金	1事業	23,020千円
③ 高知県観光施設等緊急整備事業費補助金	1事業	194,010千円
④ 専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業）	2件	25回



○桂浜公園
R5.3月リニューアルオープン
地域AP No.18
R2・3年度観光補助金
※既存建物の耐震補強設計及び工事に係る補助



○一般財団法人 夢産地とさやま開発公社
R2~R4経営改善
地域AP No. 6
R2~R4年度産振アドバイザー派遣

課題の克服やさらなる成果の拡大に取り組む主な重点項目

項目	見えてきた課題・方向性	さらなる挑戦
No.2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興	<ul style="list-style-type: none"> ・輸出事業計画に基づく取り組みにより、輸出本数は増加傾向にあるが、需要を逃さない出荷への対応ができていない。 ・需要に対応するため、市場やJA等の関係機関と連携した出荷計画の作成および計画に基づく作付けを行う必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎関係機関と連携して、外商に向けた取り組みを推進する。 ・鮮度保持技術や希少品種の早期増殖の推進による生産体制の強化 ・病害虫対策の徹底による秀品率の改善 ・輸出向け有望品種の現地実証及び評価の促進 ・中国等ニーズの高いエリアをターゲットにしたマーケティング戦略のさらなる検討及び実行
No.6 「まるごと有機プロジェクト」による中山間地域の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー制度を活用して経営改善等に取り組み、経営状況は回復の兆しがあるが、販売額は目標を達成していない。 ・有機ショウガを使ったジンジャーエールなどの主力商品や有機のユズなどを使った得意分野の商品の増産体制の構築及び衛生管理の高度化を行い、経営基盤を強化する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎各部門の売上の安定化及び拡大に向けた取り組みを推進する。 ・地域おこし協力隊等を活用した組織体制の整備 ・既存設備を活用した商品ラインナップの充実
No.10 イタダリの外商推進による中山間地域の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズは高いものの、生産体制が整備されておらず、加工品販売額の目標を達成していない。 ・生産者・加工者間での生産量の増加等に向けた課題や対策等の情報共有を継続する。 ・食品工業団地等の関係機関で連携して、市場ニーズに合った生産量を確保できる体制を整備する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎関係機関と連携して、外商に向けた取り組みを推進する。 ・関係者間での生産販売体制の構築に係る情報共有の強化 ・生産計画の策定および安定生産できる体制の構築
No.15 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・出店要件の緩和により新規出店を促してきたが、コロナ禍や出店要件を満たさないなどの理由により新規出店者数は目標値を達成していない。 ・販売実習等の場としての活用など教育機関との連携を継続する。 ・新規出店者の増加や消費額増加に繋げる取り組みが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎新規出店者の増加及び消費額増加に向けた取り組みを推進する。 ・出店者や地元利用者、観光客のニーズに応じた出店基準について検討 ・新規出店募集の広報の強化 ・SNS等を活用した情報発信による利用者の獲得
No.19 浦戸湾を活用した観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・桂浜桟橋を発着する新コースの運航開始に向けて取り組んでいたが、桟橋周辺の波が想定以上に強いことから、運航開始に至っていない。 ・乗船客の獲得に向けて、運航コースを拡充する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎運航コース拡充に向けた取り組みを推進する。 ・船の改修による操作性向上や不定期での運航による桂浜桟橋を発着とする新コースの運航開始 ・近隣宿泊事業者との連携による旅行商品の造成に向けた関係者協議 ・SNS等を活用した情報発信による新規乗船客の獲得